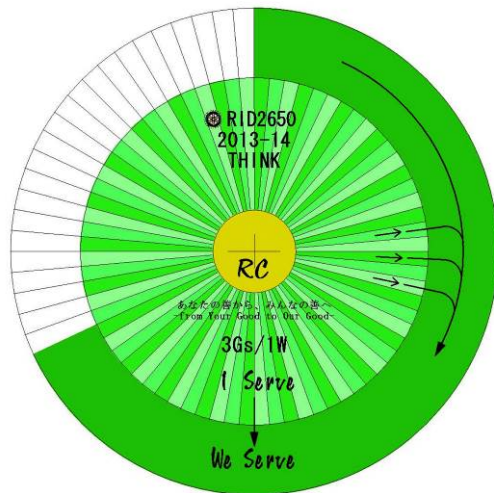


丸岡ロータリークラブ会報

<http://www.maruoka-rotary.com>

創立 昭和 53 年 3 月 21 日 承認 昭和 53 年 4 月 6 日



国際ロータリー第 2650 地区

坂本克也ガバナー スローガン

『あなたの善から、みんなの善へ』

—From Your Good to Our Good—

丸岡ロータリークラブ スローガン

『小さくても善の心で、奉仕の輪を』

会長 奥村雅徳 幹事 山下健治

今週の例会予定 平成 26 年 5 月 28 日 (水) 合同例会
丸岡 RC 第 1757 回例会 三国 RC 第 1935 回例会

【ロータリーソング】 『 奉仕の理想 』

【両クラブ会長挨拶】 丸岡 RC 奥村会長、三国 RC 北山会長

【両クラブ幹事報告】 丸岡 RC 山下幹事、三国 RC 三谷幹事

【両クラブ委員会報告】 出席、ニコニコ箱

次回例会予定は 6 月 4 日 (水) RYLA 報告会

(株)クリーン・リース 谷口賢太君

県内クラブ
例会日

月曜日

福井東 AOSSA 3F
敦賀 西サビ7敦賀
Pm7:00

火曜日

福井南 織協ビル 8F
勝山 市民活動センター
武生 武生商工会館
若狭 小浜商工会議所
福井カニガサ 柿原ビル 福井 Pm6:30

水曜日

福井北 ホテルフジタ福井
敦賀 北陸銀行敦賀支店
鯖江北 神明苑
丸岡 JA花咲ふくい丸岡

木曜日

福井 ユアーズホテル
武生府中 JA 越前たけふ
福井水仙 福井パレスビル
Pm7:00

金曜日

福井西 バードグリーンホテル
三国 三国観光ホテル
大野 大野商工会議所
鯖江 鯖江商工会館 3F
あじさい リバービューアケボノ



皆さん、こんにちは。まず、本日のお客様のご紹介をいたします。社会福祉法人生喜会施設長 山崎良恵様です。きょうはご苦労さまです。後程、卓話をよろしくお願い致します。

先週は日本の人口減少についてのお話をさせて頂きましたが、きょうはそれに関連する「現代日本の結婚の実情」について少し調べてみました。

未婚者(独身者)の結婚に対する年代別考え方として20才代…まだまだ余裕? 30才代…誕生日を迎えると少し自分の結婚を考え始める 35才前後…自分の周りにも独身者が多くいるので人が思うほど焦っていない 40才…家族・友人等に「一生、結婚しないかも」の話をし始める 45才…85%が結婚を諦めるそうです。結婚する手段のひとつ、お見合いを経験したこの頃の傾向として若い時は男性も所得が少ないしもう少し遊びたいので男性の方から断る場合が多く、33才を越すと大半のケースが女性からの断りの連絡が入るそうです。また、35才を過ぎると未婚の男女80%が一生1人で生きる可能性が強いです。付き合いを始めて途中で相手の嫌な点が見えてもある程度の妥協が必要だということになります。

その他、結婚に至る方法として自分で好きな相手が見つかるまで努力しながら待つ人もあれば、友人知人に頼むとか、他に結婚相談所に依頼したり、2007年に生まれた「婚活」という言葉から婚活パーティー、また、こんなものもあります、代理婚活と言って、こうなったら私たちの出番、なかなか伴侶が見つからないわが子のために代理婚活に乗り出す親が増えているそうです。「親の代理お見合い交歓会」と称し、20~40才代の独身男女の親たちが参加して我が子の経済力や長所を必死で参加した若い男女にアピールするそうです。こうした専門のカウンセラーは「積極的になれない男女には、誰かが出会いの場を作ってあげないと」と言います。また「引き合わせるだけでは、なかなかカップルは生まれない。特に男性がもっと積極的にならないと」ということも言っています。我が子の恋愛力不足は親が補う。親心は進む非婚化、少子化に少しでも歯止めとなるのか、そう単純なものではないようです。また、首尾よく親主導で交際、結婚にたどり着いても、その先の関わり方に注意が必要で子供と適度に距離を保ち、援助はしても口は出さないことが重要であると説いています。

ともあれ男女とも非結婚化、晩婚化の傾向が強くなってきており、女性の社会進出、男性の経済力不足など結婚に対する意識の変化も大きな理由のひとつの様です。これらの現象から仕事と子育ての両立のための雇用環境の整備など国としての取り組みもあるようですが、少子化で若い働き手が減り、中小企業や零細企業への悪影響が我々にとって先々、懸念されるどころです。

幹事報告 山下健治幹事

5月27日 来簡分まで

来簡 《ガバナー事務所より》

- ※ 第2650地区財団学友会 会報誌「絆」拝受
- ※ 第24回日本ローリー親睦ゴルフ 北海道大会開催
- ※ 下半期社会奉仕部門事業報告の提出のお願い
- ※ 地区職業奉仕講演会の講演録 登録者に配布

前回例会の報告

米山奨学生 ドン・フン・タオさんの5月スピーチ



生産管理のゼミを受けています。トヨタ生産管理の必要な時に、必要な物を必要なだけ取りに行く。「Just in time」を実現するための看板方式を勉強しています。役割を分担していろいろな場合を想定して質疑応答しながら進めていきます。日本の製造業に興味を持ち特別講座も受けて、毎回いろいろな企業の社長や管理者の方の外部講習も受けています。福井のものづくり企業を課題として技術がどのように継承されていくのか、福井のものづくりを学んでいきたいと思っています。

ビジター受付のみ (12:00~12:30)		
福井東 RC	月	6/23 (事務局にて)
福井あじさい RC	金	6/27
三国 RC	金	5/30、6/6、27
武生 RC	火	5/27
武生府中 RC	木	5/29、6/26
ビジター受付のみ (18:00~18:30)		
福井水仙 RC	木	5/29、6/12、26



多くの高齢者は例え介護が必要になっても、自分の人生を最後まで住み慣れた地域（在宅）でその人がその人らしく社会の中に位置づけられ個性と生活リズムに沿って他の人との人間関係の中で普通に営まれる生活を送りたいと願っている

＊高齢者の施設入所時点における五つの落差

- 1 空間の落差（部屋の問題）
- 2 時間の落差（日課・カリキュラム）
- 3 規則の落差（団体行動・環境）
- 4 言葉の落差（言葉での気遣い・目線）
- 5 役割喪失の落差（地域・家庭での存在感）

利用者個々の尊厳の保持を第一義に、利用者の方々がその人らしく安全、安心、安楽のある心豊かな普通の暮らしが送れるように共に歩む

「施設から住まいに」「処遇の場から生活の場」「集団から個別」・・・これまでの生活の継続→地域・家族・施設の連携

《基本理念》

＊利用者個々の立場に立った援助

＊利用者個々が有する能力に応じた自立（自律）した日常生活への援助

＊地域に根差した地域の中の福祉の拠点となる開かれた施設

《運営方針》

＊理念の共有とその実現のための実践

＊地域との連携と支え合い

＊人材育成のための支援

《介護方針》

＊安心 安全 安楽のある暮らしの確保

暮らしを継続するための健康面のサポート

居心地の良い生活環境づくり

＊その人のその人らしい日々の基本的・社会的暮らしの在り方の支援と継続

個人の尊重と個人の把握（心身の状態・生活習慣・過去の背景など・・・）

個人の多様な生き方に対する自己決定のできる利用者本位の介護計画の作成

事業所の持つ多機能性を生かした支援と地域資源との協働

最後に

利用者一人ひとりが人間らしく生きること（生活する）の保障（ノーマライゼーション）として「利用者にとって時間がゆったりと流れているか」「利用者の生活のかたちが保たれているか」「利用者との場が成立しているか」「利用者が主役になっているか」という観点をお話しされました。寿命が延びているとはいえ、私たちも必ず考えなくてはならない問題です。誰もが『最後まで自分らしく生きたい』と願っていますが、なかなか希望通りになりません。最後まで長く家庭や地域で暮らすには「自分のことは自分でできる」という自信を持てる健康寿命を延ばすことが大事だと思います。（文 倉田 教信）

P35 GLOBAL OUT LOOK 会員増強の懸命な取り組み

P39 2003～13までに会員数が最も増加・減少した国

台湾やドイツの増加した内容を参考に会員増強に取り組んで欲しい。



米山記念奨学会 表彰

第2回 米山功労者

前川重雄会員
下村晴夫会員
高尾 誠会員



委員会報告

5月 21日(水)分

出席委員会	会員数	出席	届有欠	届無欠	メーカー	出席率
	35	27	7		1	80.00%

【メーカー】 5/19 高倉 (福井東RC) 5/17 柿木、5/18 林田数 (RYLA)
5/22 倉田 (福井水仙RC) 5/24 林田恒 (G補ゼミナ)

ロータリー財団 本日 17,000円 累計 655,000円

釣部、林田千、下田、藤本、金、奥村、山下、下村、山田、高尾、高山、高倉、竹内伸

米山記念奨学会 本日 24,000円 累計 660,000円

釣部、林田千、下田、金、奥村、高嶋、山下、下村、山田、高尾、高山、高倉、竹内伸

ニコニコ箱委員会 本日 35,000円 累計 1,457,000円

奥村会長…山崎良恵様、本日は卓話ありがとうございます。

山下幹事…友人の工場拡張で国有地の払い下げの手伝いをしています。全然儲かりませんが、これも職業奉仕と思っています。

池田…ケアホームでは大変お引き立てに預かり有難うございました。

山田…選挙では大変お世話になり、ありがとうございます。お先に失礼します。

高尾…梅雨のような天気ですが、皆さんお体を大切にしてください。

三寺…本日もありがとうございます。今日もロータリアンとして勉強して帰ります。

◆ 卓話者にお礼…釣部、下田、藤本、金、高嶋、下村、倉本、高山、高倉、倉田、

◆ 祝事 結婚記念日…池田、南、小見山

《お願い》 例会を急遽欠席の場合は事務局宮川の携帯までご連絡をお願い致します。
携帯番号 090-1638-2858



丸岡ロータリークラブ

会員数：36名 例会場：JA花咲ふくい丸岡支店3F 例会日：毎週水曜日 12時30分

事務局：〒910-0253 福井県坂井市丸岡町一本田中34-2

TEL 0776-67-0410 FAX 0776-67-4811 E-mail webmaster@maruoka-rotary.com

クラブ広報委員会 委員長-倉本正一郎 会報委員会 委員長-倉田教信 副委員長-高尾 誠

委員-山本雅人・杉本政昭・竹内伸一